

## 日々を描く冒険

葛西由香さんの絵は、日常のなかのありふれたものたちの肖像です。コンセントから幾本も延びるケーブル、冷蔵庫に林立する調味料の容器、いつのまにか芽の生え出した野菜…日々の暮らしのなかでそれらに何らかの情景を見て取っては絵に描いて、ユーモアを含んだ名前を付けます。

葛西さんは学生時代に日本画を学び、その画材・技法を基盤としつつ、現代の生活者としての等身大の視点から画題を見出し、独自の表現に辿り着きました。フラットな色面にモチーフを配した簡潔な画面構成、輪郭線の効いた平明な描写は、日本画の「伝統」の一端を示すものです。しかしそこに描かれたものを確かに知っている私たちは、身構えることなく、私たちの「今」の肖像として葛西さんの絵を受け取り、描かれた世界に心を遊ばせることができます。

その軽やかな包容力は、「日本画」の名を引き受けながらそのイメージを更新し、「何を描くべきか」という現代の絵画が常に直面する問いに応答しようとする、葛西さんの静かな冒険の成果でもあります。

樋泉 綾子 (札幌芸術の森美術館 学芸員)



Web



Instagram

### 葛西 由香

#### ●経歴

1993年 北海道網走市出身

2016年 札幌大谷大学芸術学部美術学科日本画専攻卒業



豊かであること 2024年



特別になる瞬間 2024年



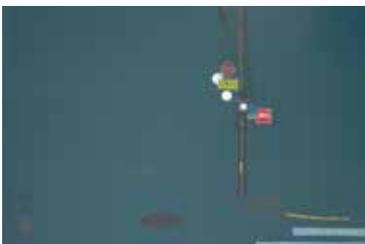
気になる鳥 2024年



開栓後要冷蔵の群像 2023年



日本人 2022年



灯りの流れ 2022年

#### ●主な展覧会

- 2025年 ART FAIR TOKYO 2025 (東京国際フォーラム)  
マイ・ホーム(仮)(札幌芸術の森美術館)
- 2024年 [個展] 特別になる瞬間(マテックプロダクツギャラリー/帯広)  
[個展] 小鳥の散策 in 喫茶小鳥(喫茶小鳥/札幌)
- 2023年 ART FAIR ASIA FUKUOKA 2023 (マリンメッセ福岡)  
鼓動する日本画(札幌三越)  
[個展]「今日どうしますか?」(美容室kiitos/札幌)  
ART FAIR TOKYO 2023 (東京国際フォーラム)
- 2022年 ユニークピースとマルチプル  
(展望ギャラリー赤れんがテラス/札幌)  
Through The Eyes of Hokkaido Artists  
(絶対空間 Absolute space/台南)  
ART FAIR TOKYO 2022 (東京国際フォーラム)  
[個展] ままならぬまま(Gallery Monma/札幌)  
霧の向こうから石が(ギャラリー無量/富山)  
[個展] 52ヘルツの謳歌(札幌グランドホテル)
- 2021年 アパート-5人の住人たち(CAI03/札幌)  
3331 ART FAIR 2021 (3331 Arts Chiyoda/東京)  
ART FAIR TOKYO 2021 (東京国際フォーラム)
- 2020年 札幌ミュージアム・アート・フェア2020-2021  
(札幌芸術の森美術館)  
[個展] 葛西由香展(網走市立美術館)  
[個展] 帰りの会(美容室kiitos/札幌)  
《道産子追憶之巻》と日本画の名品 道立近代美術館コレクション選 道産子日本画家のニューフェイス 葛西由香の世界(北海道立函館美術館)
- 2019年 [個展] 201号室、傍らの些事  
(大丸藤井セントラル巡回/札幌)  
[個展] 北海道文化財団アールスペース企画展 vol.39 201号室、傍らの些事(北海道文化財団アールスペース/札幌)  
timelake シングルスクリン—とりまく息を吐く瞬間  
(MOTIF/高松)
- 2018年 [個展] 日々とあそび(クラークギャラリー+SHIFT/札幌)
- 2017年 アートフェア札幌2017(クロスホテル札幌)  
開廊5周年記念「超日本」展  
(クラークギャラリー+SHIFT/札幌)
- 2016年 2020-来るべき者達(クロスホテル札幌)  
500m美術館 vol.19 いつかきたみち、こどもみち  
(札幌大通地下ギャラリー500m美術館)